

Panasonic

X70/X88

EB-X70/EB-X88

取扱説明書

Digital Cellular Phone



 Bluetooth®

 GSM



目次

SIM カードの取り付けかた	4
SIM カードの取り付けかた / 取り外しかた	4
電池パックの取り付けかた / 取り外しかた	5
電池の充電のしかた	5
低電圧アラーム	6
基本操作	7
電源を入れる / 切る	7
各部の名称と機能	8
ディスプレイの見かた	9
待受アイコン	9
電話のかけかた	12
電話をかける	12
通話を終了する	12
国際電話を利用する	12
電話帳を利用する	13
検索する	13
作成する	14
カメラ機能を利用する	16
カメラモードに切り替える	16
カメラモードを終了する	16
カメラ撮影をする	16
自画像を撮影する	16

画像を保存する	17
カメラモード中の着信	17
画像を活用する	17
画像を拡大する	19
明暗を調整する	19
プレビュー画面メニュー	20
解像度	21
キャプチャーモード	21
SMS	22

SIM カードの取り付けかた

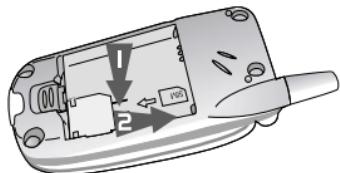
SIM カードの取り付けかた / 取り外しかた

SIM カードは電池パック真下の携帯電話の裏面に挿入されます。SIM にアドレス帳の詳細が保存されている場合、はじめに SIM を取り付けた後、データを携帯電話に移すかどうか表示されます。

SIMを取り付ける



SIMを取り外す

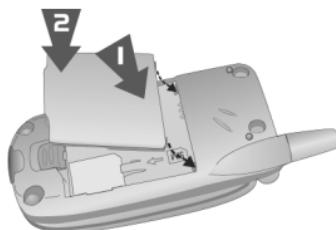


お知らせ： 携帯電話をお取りかえの際、以前に使用していた携帯電話がマルチメディアメッセージングなどの新サービスに対応していないなかつた場合、以前の SIM が新サービスに対応しない場合があります。
詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

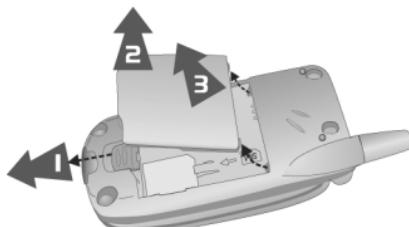
電池パックの取り付けかた / 取り外しかた

電池パックを取り外す前に、携帯電話の電源がオフで充電器が本体から外れていることを確認してください。

電池パックを取り付ける



電池パックを取り外す



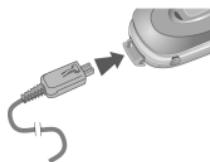
お知らせ： 電池パックを取り付けたり、取り外したりするとき、本体の電源がオフで充電器が本体から外れ、本体がしっかりと折り畳まれていることを確認してください。

電池の充電のしかた

充電器につなぐ前に、電池パックは携帯電話に装着されていなければなりません。コネクタ上のボタンを押しながら、携帯電話の外部接続端子に差し込みます。

お知らせ： コネクタを力まかせに抜き差ししないでください。携帯電話や充電器にダメージを与えるおそれがあります。

充電器を携帯電話の主電源に差し込みます。充電中は充電ランプが点灯し、点滅するアイコンがメインディスプレイかサブディスプレイに表示されます。



充電が完了したら、本体の電源を切り、充電器を外します。



充電中は以下のアイコンがメインディスプレイかサブディスプレイに表示されます。

	充電中	充電完了
電源オン	点滅	
電源オフ	点滅	非表示

低電圧アラーム

電圧が低いとき、警告音が鳴り、LOW BATTERY() アイコンが表示されます。通話中にこれらの警告動作が起きた場合は、直ちに通話を中止してください。警告音の後、電源は自動的に切断されます。電池を充電する必要がある場合、5ページの「電池の充電のしかた」をご覧ください。

充電中も発信 / 受信ができます。

お知らせ： 電池パックが取り外されたり、90分を超えて放電されたままにしておくと設定のいくつかは消えてしまう場合があります

基本操作

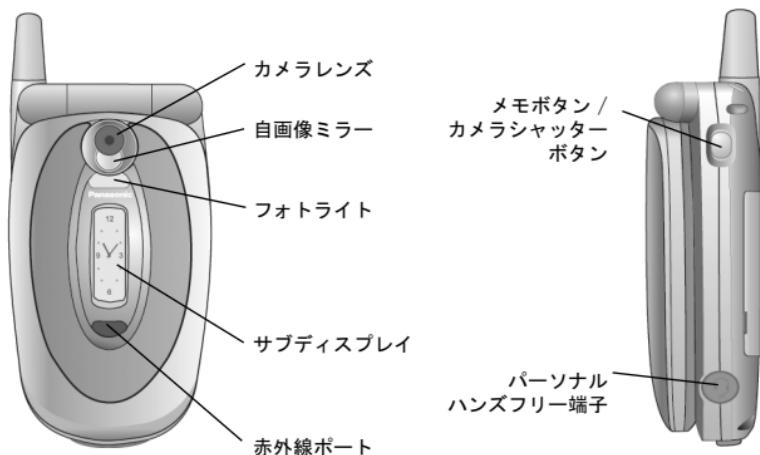
お知らせ：サービス内容はネットワークによって異なります。また、別途お申し込みが必要な場合があります。機能内容はSIMによって異なります。詳しくはサービスプロバイダにお問い合わせください。

電源を入れる / 切る

電源を入 / 切するとき、 を長押しします。

アニメやグリーティングを設定した場合は、それらが表示されます。

各部の名称と機能

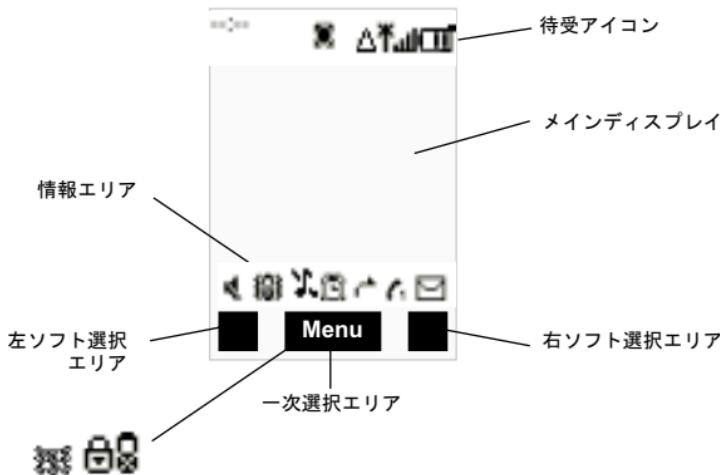


ディスプレイの見かた

操作後、ディスプレイは3秒後、またはボタンのいずれかを押したときに自動的にクリアされます。

待受アイコン

待受アイコンは現在、起動中の機能に応じて表示されます。アンテナ、GSM電波強度やバッテリーアイコンは、本機の電源がオンでネットワークにつながっているときに表示されます。





加入区域外で登録されています。



2者につながっているとき、どちらの通話番号かを表示します。



呼び出しを転送するとき、表示されます。



新着メールを受信したとき、表示されます。



GPRSサービスが有効なとき、表示されます。



発信可能なとき、アンテナが表示されます。アンテナだけが表示されているとき、緊急コールだけ発信できます。



GSM電波強度：■ 電波が不安定、■■■■■ 電波の状態が良好。



電源表示：■■■ - 満充電、■■■ (点滅) - 低電圧



充電の異常を表示します。(X88)



すべての音と着信音がオフのとき、表示されます。



バイブレータアラートがオンのとき、表示されます。



サイレントモード中、
(サブディスプレイ：■■■■■) (X88)



ダイヤルロック中、表示されます。



アラーム設定中、表示されます。



Bluetooth® が動作するとき、表示されます。

お知らせ：本取扱説明書の画像及びアイコンは、実際のものと異なる場合があります。

電話のかけかた

電話をかける

本機の電源がオンで、ネットワークオペレータロゴが表示され、アンテナと現在、ご使用の地域で有効であることを示す電波受信レベルのアイコン（）を確認してください。

- 待受中から、市外局番と電話番号を入力します。
-  を押します。

通話を終了する



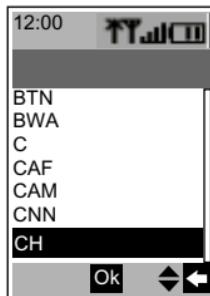
国際電話を利用する

国番号が明らかな場合、市外局番、電話番号と続いて通常の方法と同じように入力できます。

自動国際市外局番「+」で、国際電話の交換手を介さずに国際電話をかけることができます。

- 待受中から、+が表示されるまで  を押したままにします。
-  で、国番号リストをスクロールします。
- かけたい国番号を選択します。
- 市外局番と電話番号を入力します。
-  を押します。

お知らせ：ほとんどの国／地域の市外局番には「0」で始まる場合が含まれています。国際電話をかけるとき、市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いてダイヤルしてください。国際電話がかかりにくい場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。





電話帳を利用する

相手の電話番号、メールアドレス、会社名、画像や他の情報を登録して利用できます。登録したデータを体系的に表示するように設定することもできます。

検索する

本メニューは本機に登録された電話帳だけに適用されます。



お知らせ： 電話帳を作成したり、登録した内容を編集するときは、 を押して内容を保存しないと、登録内容が消失します。

表示： 選択した登録データの詳細を表示します。情報すべてを閲覧するには画面をスクロールダウンします。

リダイヤル： 選択した登録データの電話番号を表示します。 を押して電話番号を呼び出したり、変更することもできます。

削除： 登録内容を削除します。

作成： 電話帳に新しく登録します。

赤外線： 現在の登録データの詳細を赤外線ポートを通して他の機器に送信します。

Bluetooth： 現在の登録データの詳細を他の Bluetooth 機器に送信します。

SIM： 現在の登録データの詳細を SIM にコピーします。

作成する

新しい電話帳を作成する

- Create を選択します。
- 入力する項目を選択します。
- ダイヤルボタンでデータを入力します。または、有効なメニューから項目を選択します。

各項目の登録数：

項目	文字数
名前	16
名字	16
自宅電話番号	40
会社電話番号	40
携帯電話番号	40
他の電話番号	40
自宅メールアドレス	80
会社メールアドレス	80
他のメールアドレス	80
URL	80
タイトル	16
会社	16
お知らせ	32
画像	電話帳から画像を選択する、またはカメラで撮影する

項目	文字数
グループ名	電話帳からグループを選択する
着信パターン	電話帳から音を選択する
バイブレータ	電話帳から振動パターンを選択する
サブディスプレイ色	電話帳から色を選択する
Location	3 衍（最大 500 件）

詳細をすべて入力し、 を押して電話帳に保存します。

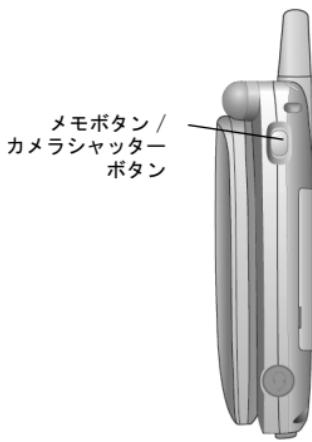
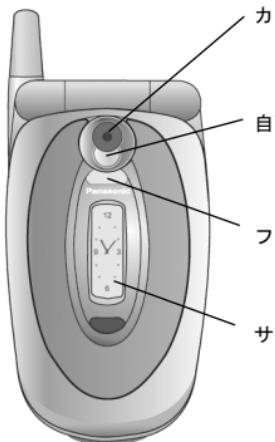
お知らせ： Location とは電話帳の登録番号のことです。

着信パターン、サブディスプレイ色やバイブルータのパターンを
グループで電話帳に登録する場合、個人で登録されているこれらの
オプションは無効になります。



カメラ機能を利用する

内蔵カメラで撮影し、画像を E-mail・MMS などで送ったり、ディスプレイの壁紙にすることができます。



カメラモードに切り替える

カメラモードへ切り替えるには、メインメニューから Camera (カメラ) を選択する、または待受モードで を押します。

カメラモードを終了する

カメラモードを終了するには、 を押すと待受画面に戻ります。

カメラ撮影をする

- カメラモード中、プレビュー画面を見ながら、撮影対象にカメラを向けます。
- を押すと静止画が取り込まれます。

自画像を撮影する

本機側面のカメラシャッターボタンで自画像を撮影することができます。

- 本機がカメラモード中であるか、確認します。
- 本機を閉じます。
- 自画像ミラーで画像を見ます。
- 本機側面のカメラシャッターボタンを押します。

本機を閉じたまま撮影する場合は、カメラシャッターボタンを長押しします。
通常のカメラで撮影する他の画像と同じような方法で画像をイメージすることができます。

お知らせ： 本機内蔵のデジタルカメラは C-MOS センサーを使用しています。
本機を過度に高温の場所に放置したままにすると、カメラ撮影の質に影響を与えることがあります。カメラ性能の劣化を避けるために、直射日光の当たる場所にカメラを放置しないでください。
カメラの画像がプレビューモードのまま、または取り込まれた画像が表示されている場合は、3 分後に待受モードに戻ります。

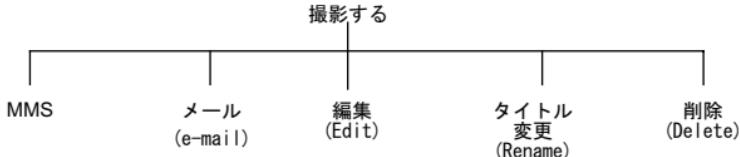
画像を保存する

画像を撮影すると、自動的にデフォルト名が与えられ、データフォルダに保存されます。Rename で画像名を変更することができます。19 ページの「タイトルを変更する」をご覧ください。

カメラモード中の着信

カメラモード中に電話がかかってくると、カメラモードは中断され、かかってきた電話に切り替わります。取り込まれた画像がプレビュー画面に残っている場合、一時的に保存されます。画像を保存したい場合は、カメラモードに戻ったときに保存してください。

画像を活用する



画像を撮影した後、 を押してメニューにアクセスします。

画像の送信

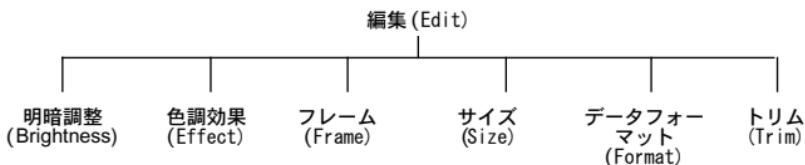
MMS、または e-mail を選択します。

すでに画像が組み込まれている、または添付された状態で MMS、またはメールメッセージが展開されます。

画像を編集する

→ Edit を選択します。

→  を押し、編集項目を選択します。



明暗を調整する

→ Brightness を選択します。

→ 画面を明るくするとき  を、暗くするとき  を押します。

色調を変更する

色調効果で画像の色あいを変更するために使います。

→ Effect を選択します。

→ Sepia, Monochrome または Negative を選択します。

フレームを選択する

フレームの一つを加えて、画像を強調するために使います。

→ Frame を選択します。

→ Frame のリストから選択します。プレビュー画面で確認し、 を押します。

サイズを変更する

画像を大きくしたり、小さくしたりするために使います。

→ Size を選択します。

→ Width または Height を選択します。

→ Edit を選択します。

→ 変更したいサイズ率を入力します。

→  を押します。

お知らせ： 画像はカットされません。画像を圧縮したり引き伸ばします。画像をカットする場合、Trim 機能を使ってください。

画像データフォーマットを変更する

- Format を選択します。
- JPEG Fine、JPEG Normal、JPEG Economy または PNG を選択します。
JPEG Economy は低解像度の容量の小さいファイルにします。
JPEG Normal は、ほとんどの使用に適するファイルにします。
JPEG Fine と PNG は高解像度の容量の大きいファイルにします。

画像をトリミングする

画像の一部を切り抜いて選択し、保存します。

- Trim を選択します。
- 切り抜きたい画像部分を含むボックスのサイズを  で拡大・縮小するために使います。
- はじめに、 で左上、 で右下を調整します。ボックスの白い角は動かせる方向を指しています。
- 切り抜きたい部分を  を押して選択します。
-  を押します。

画像編集を終えた後、 を押して変更を保存します。

タイトルを変更する

- Rename を選択します。
- 既存のタイトル文字を  で削除します。
- 新タイトルの文字を入力します。
-  を押します。
- Ok を選択し、変更を保存します。元のタイトル文字に戻す場合は、Cancel を押します。

画面を削除する

- Delete を選択します。または  を押します。
-  を押して確認します。キャンセルする場合は  を押します。

画像を拡大する

画像がプレビュー画面上にある場合は、 を押して画像を拡大して見ます。
これによって画像の中心部が拡大されます。 を押すとオリジナル画像に戻ります。

明暗を調整する

カメラ撮影の前後に画像の明暗を設定することができます。明暗は 2 レベルで増減できます。

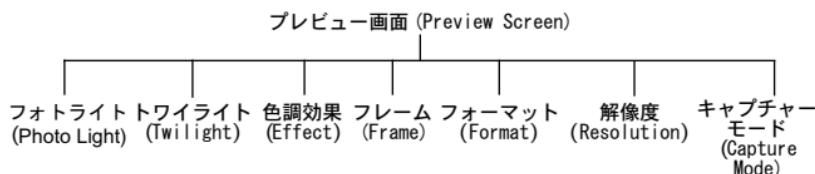
撮影中に明暗を調整する

画像がプレビュー画面上にある場合、 を押して画像を明るく を押して暗くできます。画面上の明暗のアイコンは画像を調整したように明るくなったり、暗くなったり変化します。

撮影後に明暗を調整する

18 ページの「明暗を調整する」をご覧ください。

プレビュー画面メニュー



同じような基本的な方法ですべて設定することができます：

- プレビュー画面に必要な画像が表示されるとき、 を押します。
- 必要なメニューを選択します。
- 必要な設定を選択します。
- メニューを終了するには、 を押します。

フォトライト

カメラ下部の LED が点灯します。

トワイライト

低照明のもとで撮影するとき Twilight モードに切替えます。

色調効果

Effect で Off、Sepia、Monochrome、または Negative を選択することができます。

フレーム

画像の周りを縁取ります。プレビュー画面でフレームを反転させて確認できます。 を押して決定します。

データフォーマット

Format で画像を保存するデータフォーマットを選択することができます。

JPEG Economy は低解像度の容量の小さいファイルにします。

JPEG Normal は、ほとんどの使用に適するファイルにします。
JPEG Fine と PNG は高解像度の容量の大きいファイルにします。

解像度

解像度を横 132 × 縦 176 (ドット)、横 288 × 縦 352 (ドット) の 2 通りから選択できます。お買い上げ時は、横 132 × 縦 176 (ドット) に設定されています。

横 288 × 縦 352 (ドット) を選択した場合、以下の機能は利用できません。

● 画像の拡大：プレビュー画面内の拡大 / 縮小

● フレーム機能

● PNG への画像データフォーマットの変更

あわせて、以下の点にご留意ください。

● マルチショット機能も有効ですが、解像度は横 132 × 縦 176 (ドット) での撮影となります。

● プレビュー画面での拡大アイコンは CIF アイコンに読み替えられます。

● 撮影直後に編集 (Edit) を選択すると、“This will reduce the image size. Continue?” メッセージが画面に表示されます。続ける場合は、◎を押してください。

キャプチャーモード

Capture Mode を以下から選択できます：

Single Shot は単独の画像を撮影します。

Multi Shot は、◎を押したまま、1 秒間に最大 6 画像まで画像を取り込めるこ

とができます。

Self Timer 撮影ができます。

Remote は本機を手元から離している間、着信があると自動的にカメラ撮影を

- リモートコントロールでカメラ撮影する場合、Remote を選択します。
- 着信があったとき、画面上の画像は自動的に取り込まれます。
- 撮影後、本機はプレビュー画面に戻ります。

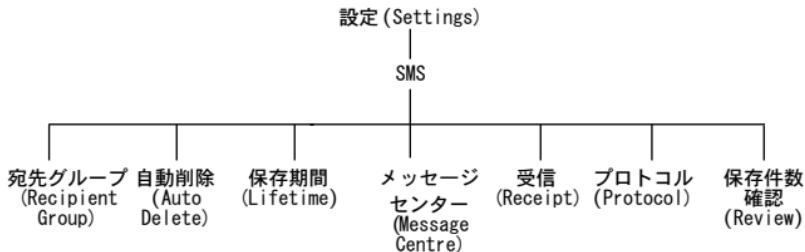
SMS

テキストでメッセージの送受信ができます。サービスプロバイダやローミング契約を結んだネットワーク上で携帯電話で459文字までの文字メッセージを送受信し、表示や編集することができます。実際に有効な文字数は使用している言語によります。

設定する



以下の機能は Messaging > Settings > SMS より、すべて有効です。



メッセージセンター (Message Centre)

テキストメッセージを送る前にメッセージセンターにセンターの電話番号を入力する必要があります。

お知らせ： メッセージセンターの電話番号はSIMにあらかじめ設定されている場合があります。

- Message Centre を選択します。
- 國際電話番号の規格でメッセージセンターの電話番号を入力します。

お知らせ： メッセージセンターの電話番号はサービスプロバイダにお問い合わせください。

宛先グループ (Recipient Group)

テキストメッセージの用途を前もってプリセットできます。グループは5件です。各グループで10件までの内容を保存できます。

グループ名を作成する / 変更する :

- グループ番号、またはグループ名を選択します。
-  を押します。
- Rename を選択します。
- 新グループ名を入力します。

グループにタイトル名を追加する :

- グループ番号、またはグループ名を選択します。
-  を押します。
- Select を選択します。
- Entry を選択します。
- 必要な名前を選択します。
- Recall を選択します。

他の名前を追加する :

-  を押します。
- 必要な名前を選択します。
- Recall を選択します。

名前すべてを入力し、 を押します。

お知らせ : 宛先グループに携帯電話の電話番号を追加するだけですみます。

自動削除 (Auto Delete)

メッセージを自動的に削除するための設定ができます。設定は以下から選択します:

Off は、Auto Delete を解除します。

Received Read は、最も古い既読のメッセージを上書きします。

Received Any は、未読のメッセージがある場合、最も古い既読または未読のメッセージを上書きします。

保存期間 (Lifetime)

メッセージがメッセージセンターに保存されている期間です。メッセージセンターは、メッセージが配信完了されるまで、または保存期間が過ぎるまで配信を行います。

宛先 (Receipt)

メッセージが配信されたときのお知らせを受け取りたいかどうかを選択できます。Yes、No、またはAskを選択します。Askを選択した場合、メッセージを送信したときは毎回送信のお知らせを受け取りたいか、表示します。

プロトコル (Protocol)

メッセージセンターは、メッセージを選択したプロトコルで、指定されたデータフォーマットに変換できる場合があります。

保存件数確認 (Review)

SIM、または本体に、どの位のメッセージが保存されているか確認できます。SIM に 15 件まで (SIM の状態で異なります)、本機に 200 件までのメッセージを保存できます。SIM のメモリが限界、または、限界に近い状態ではメッセージを本体に移動することができます。SIM から本体に移動する場合：

- Inbox、または Outbox > SMS を選択します。
- メッセージを選択します。
- **○**を押します。
- Move を選択します。
- メッセージを SIM から本体へ、または本体から SIM へ移動したいかを確認します。

文字メッセージを作成する

Create でSMS メッセージを作成します。



- Create > SMS を選択します。
- 文字を入力します。
- **○**を押します。
- Ok、または Cancel を選択します。
- **○**を押し、メッセージを送信します。
- 電話番号を入力します。
または
 - **○**を押します > 電話帳から必要な電話番号を選択します > Recall を選択します。
- または
 - メニューから Recipient を選択します > 必要な宛先グループを選択します > **○**を押します。
 - **○**を押します。
 - Ok または Cancel を選択します。
 - Request Delivery Confirmation が表示されたら、**○**を押し、Yes、または No を選択します。

ユーザメッセージ

SMS メッセージに定型文の一つを入力することができます。

- Menu > User Msg を選択します。
- 定型文の一覧が表示されます。
- メッセージを選択します。
- ○を押します。

お知らせ： 文字入力モードが数字入力モードになっているとメッセージを入力することは、できません。

受信箱

✉ アイコンは、新着メッセージを受信したことを表します。✉ アイコンの左に！（感嘆符）が表示された場合、メッセージ保存がいっぱいであることを表します。



受信した文字メッセージは Inbox に保存されます。

Inbox > SMS を選択し、受信したメッセージ一覧を見ます。